

## 施工写真チェック表(RC)

宅地番号		1																			
擁壁タイプ	型・高さ	L2.0																			
	展開番号等	①~③																			
工程検査報告書		○																			
床付け(地盤改良)		○																			
砕石		○																			
捨コン		○																			
配筋	底版	ピッチ	○																		
		トップ																			
		底版長	○																		
		底版厚	○																		
	縦壁	ピッチ	○																		
		トップ	○																		
		壁厚	○																		
	ウイング		-																		
	ハンチ		○																		
隅部補強		○																			
EXP.J(縦壁・底版)		○																			
出来形	底版厚	○																			
	底版長	○																			
	壁厚	○																			
	壁高(埋戻し前)																				
	ハンチ	○																			
	隅部補強	○																			
止水コンクリート		○																			
透水層・水抜穴		○																			
埋戻し(30cm毎)		○																			
暗渠排水工・水平排水層等		-																			

写真がない項目は空

対象外の項目は

その他		
完了時写真	全体の状況がわかる写真	○
地盤調査資料	着手後に行った試験等	-

凡例	
対象かつ資料がある	○
対象かつ資料がない	空欄

空欄

コンクリート使用報告書	コンクリート納入書・伝票等	○
-------------	---------------	---

対象外	—
-----	---

※施行写真の撮影方法の参考としてHP記載の「工事を施工するみなさまへ」、「施工写真参考例」をご覧ください

## 記載例

○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

床付け

地耐力 100kN/m<sup>2</sup>

W=6000



床付け面の全景が  
分かるように撮影  
してください。

○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

床付け

地耐力 100kN/m<sup>2</sup>

W=6000



記載例

○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

基礎碎石

転圧状況

t=200



○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

基礎碎石

転圧状況

t=200



記載例

捨てコン

○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

捨てコンクリート

t=50

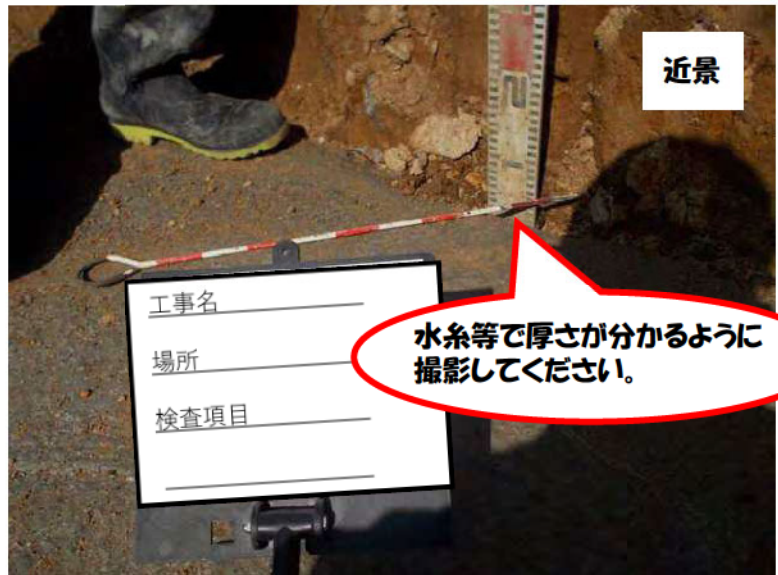


○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

捨てコンクリート

t=50



## 記載例

## 底板ピッチ

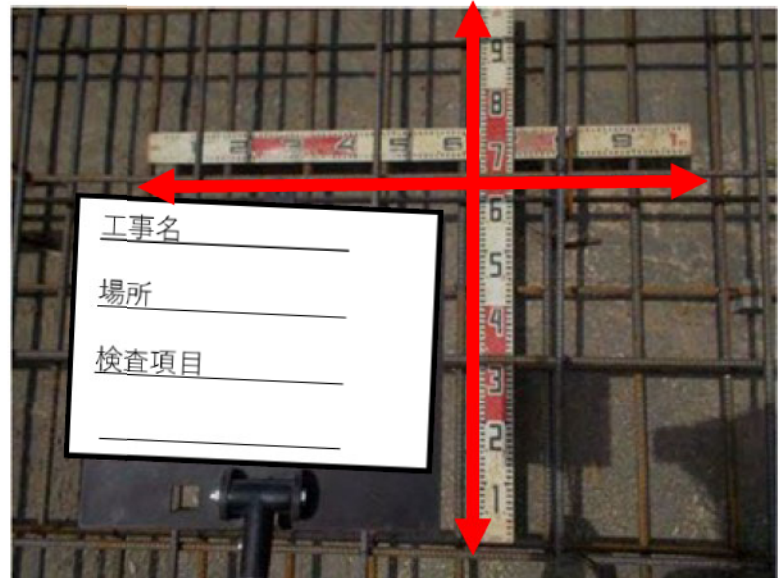
○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

底板下面径ピッチ 主筋D16@300

配力筋D13@300

トップ筋D16@300

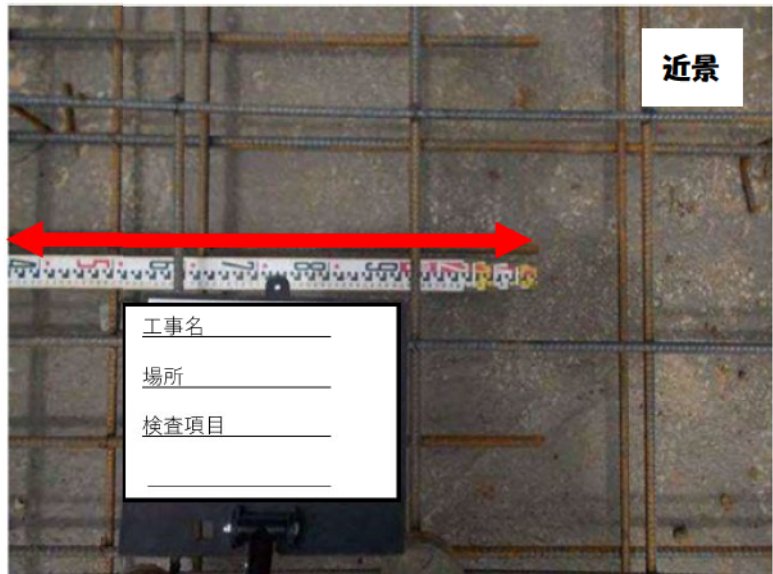


記載例

○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

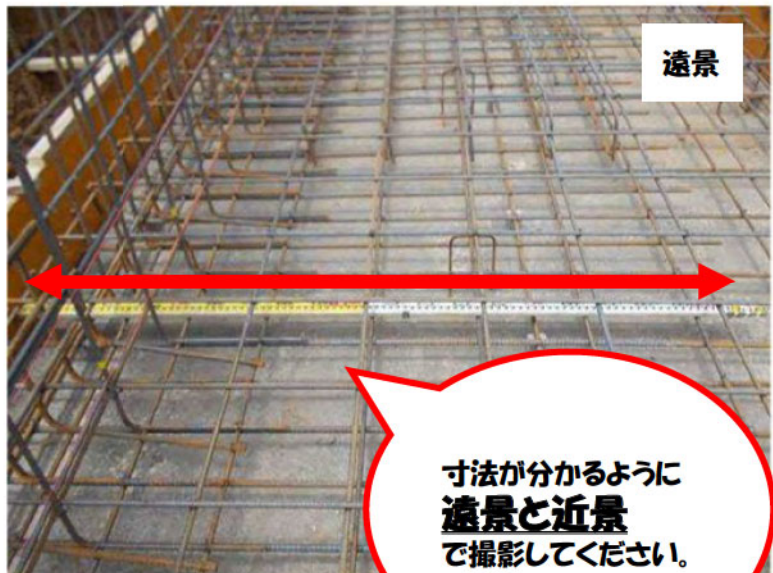
底板トップ筋 L=2000



○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

底板トップ筋 L=2000



寸法が分かるように  
遠景と近景  
で撮影してください。

記載例

○宅地

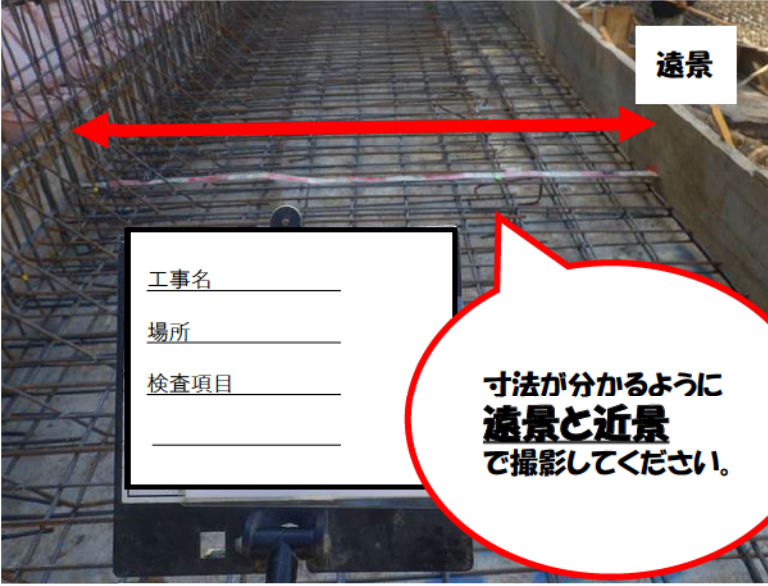
○.○m (構造計算タイプ)

底板長 L=3000

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



遠景

寸法が分かるように  
**遠景と近景**  
で撮影してください。

3・4宅地

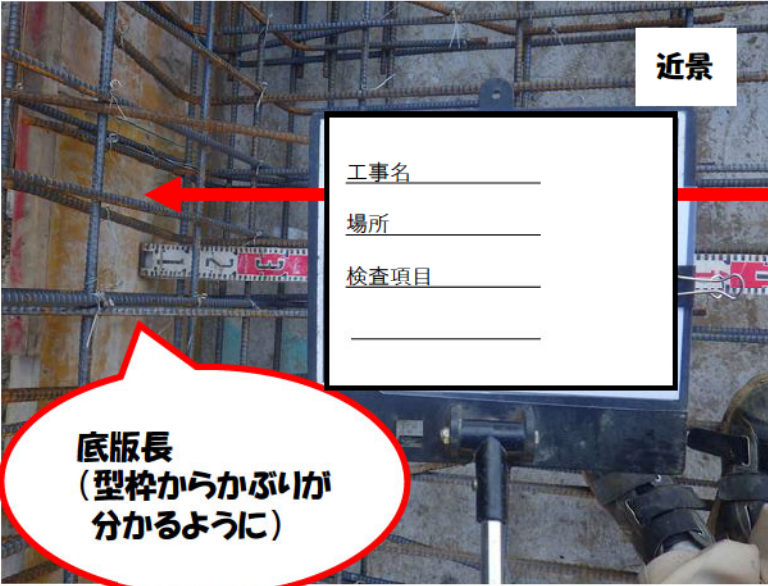
L2.5m (構造計算タイプ)

底板長 L=3000

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



近景

底板長  
(型枠からかぶりが  
分かるように)

3・4宅地

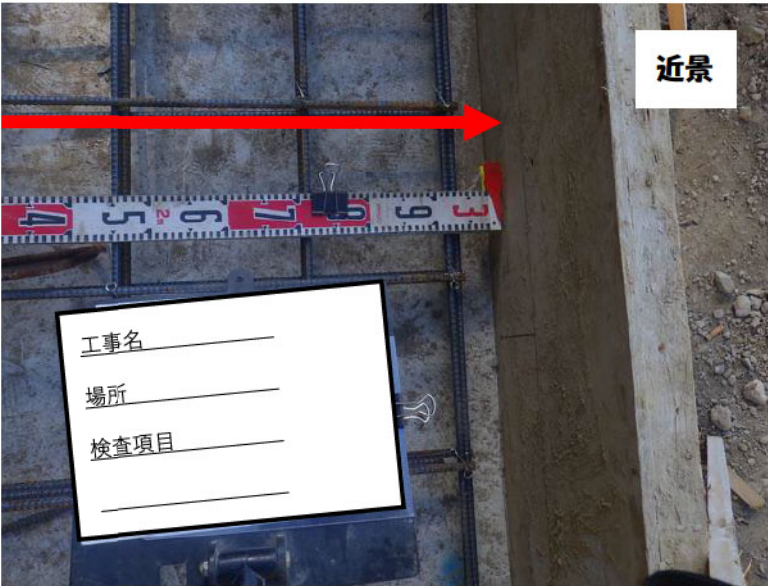
L2.5m (横浜市型)

底板長 L=3000

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



近景

工事名 \_\_\_\_\_  
場所 \_\_\_\_\_  
検査項目 \_\_\_\_\_

記載例

○宅地

---

○.○m (構造計算タイプ)

---

底板厚 w=500

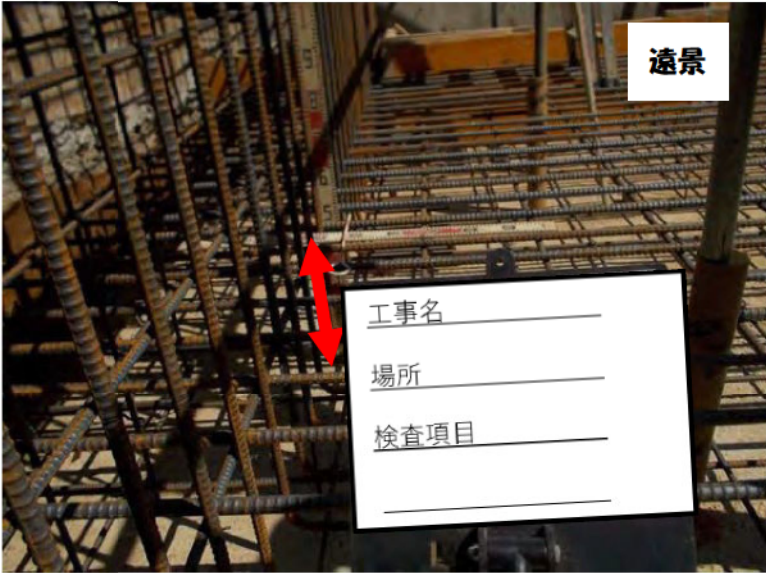
---



---



---



○宅地

---

○.○m (構造計算タイプ)

---

底板厚 w=500

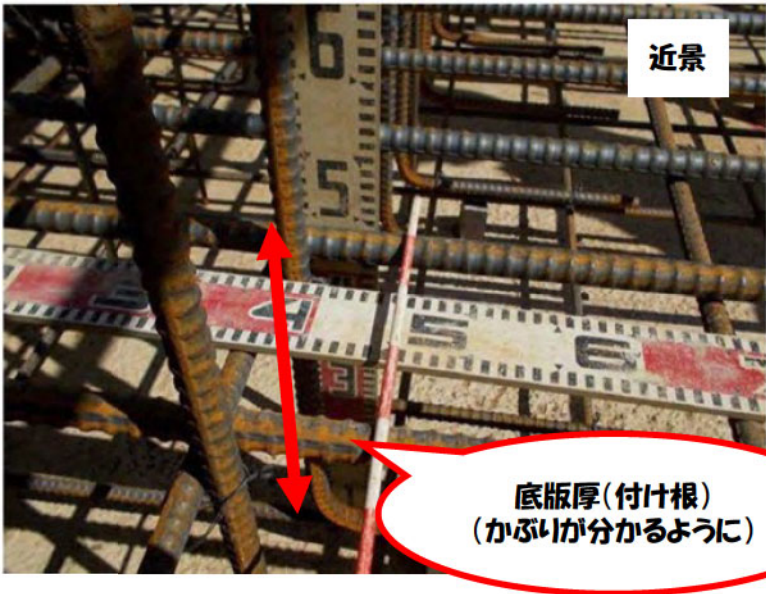
---



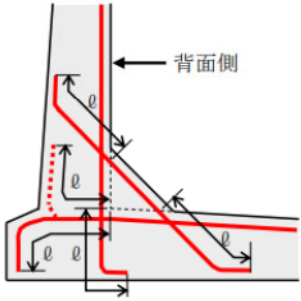
---



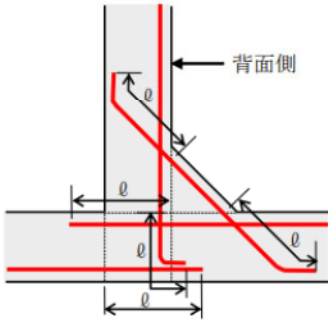
---



※引張鉄筋の定着は以下のように施工してください (L=40d)



L型擁壁 (つま先あり) の場合



逆T型擁壁の場合

記載例

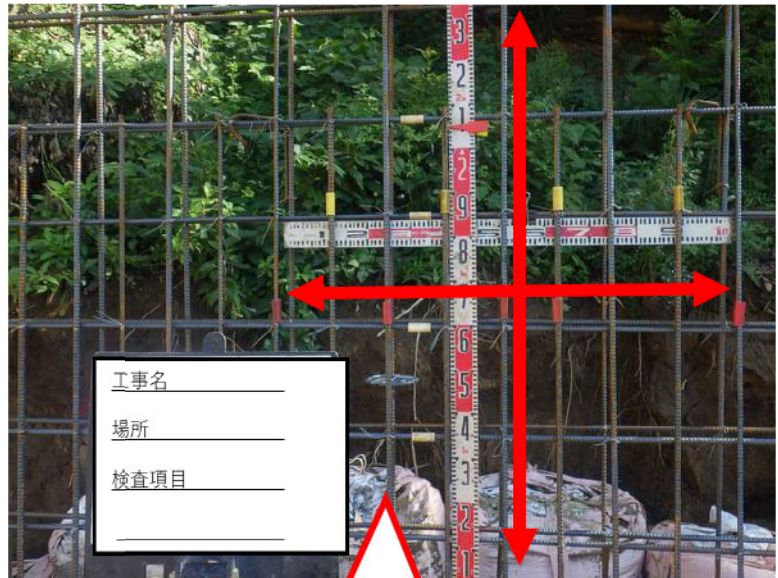
○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

堅壁 径ピッチ 主筋D13@250

配力筋D13@250

トップ筋D13@250



工事名	_____
場所	_____
検査項目	_____
	_____

鉄筋マーカ等を使用し、  
鉄筋の種別が分かりやすい  
ようにしてください

記載例

○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

堅壁トップ筋 H=2050



遠景

工事名 \_\_\_\_\_

場所 \_\_\_\_\_

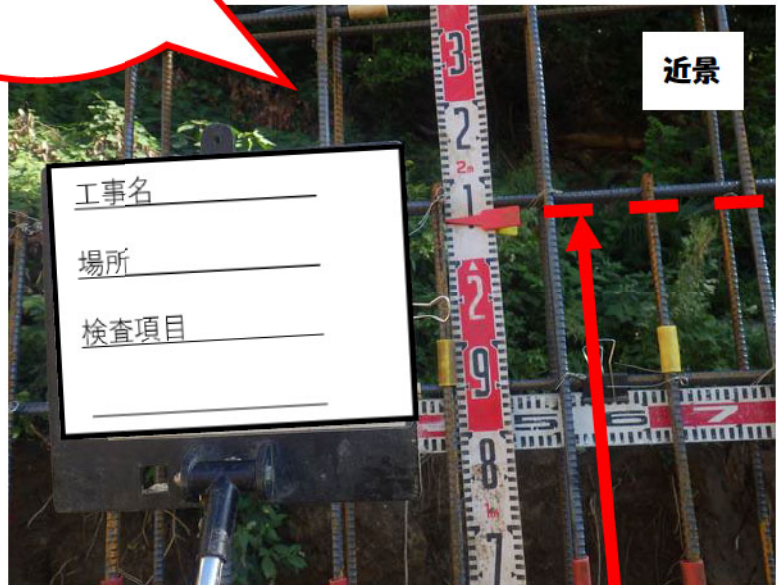
検査項目 \_\_\_\_\_

寸法が分かるように  
**遠景と近景**  
で撮影してください。

○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

堅壁トップ筋 H=2050



近景

工事名 \_\_\_\_\_

場所 \_\_\_\_\_

検査項目 \_\_\_\_\_

記載例

○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

壁厚 w=300

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



○宅地

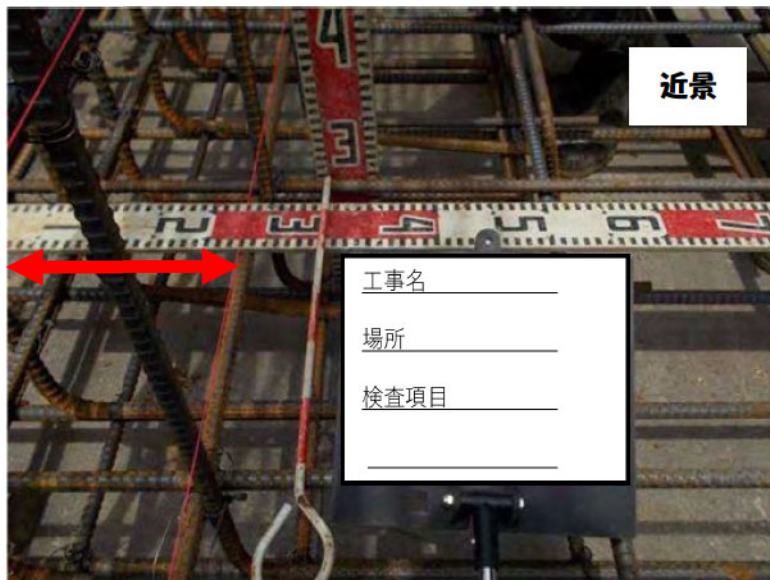
○.○m (構造計算タイプ)

壁厚 w=300

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



記載例

ウイング

○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

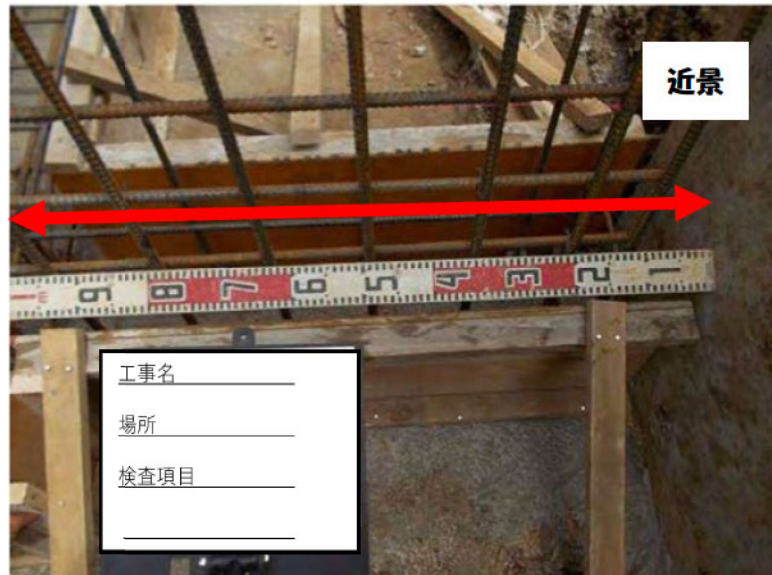
ウイング部 L=1000



○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

ウイング部 L=1000



○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

ウイング部

D16@150 D16@150



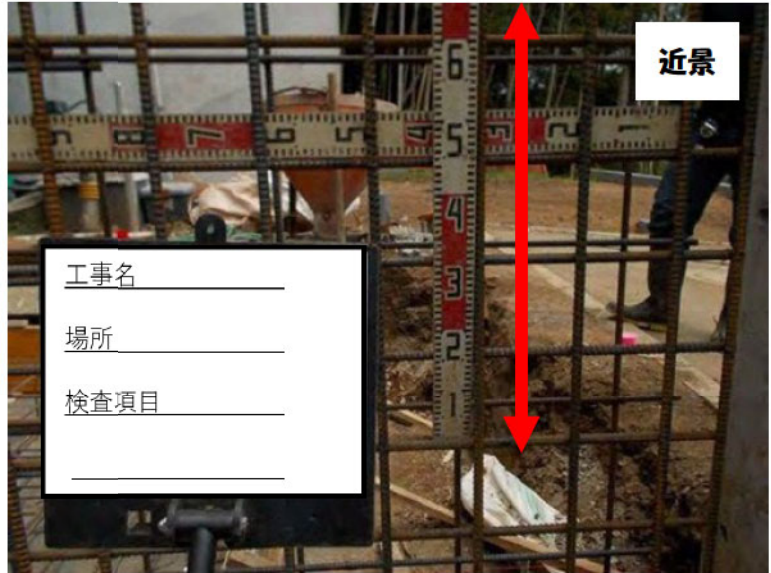
**記載例**

○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

ウイング部

D16@150 D16@150



○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

ウイング部

D16 40D = 40 × 16 = 640

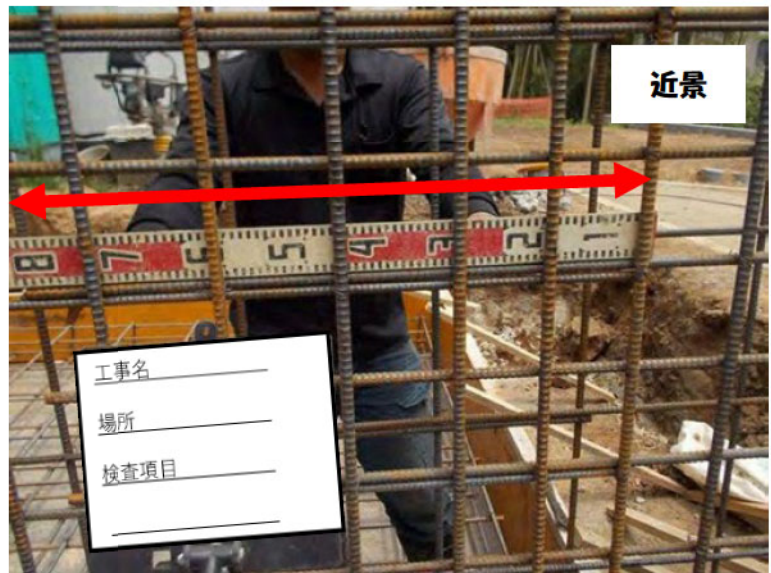


○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

ウイング部

D16 40D = 40 × 16 = 640



記載例

○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

ハンチ D13@250

---



---



---



○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

ハンチ D13@250

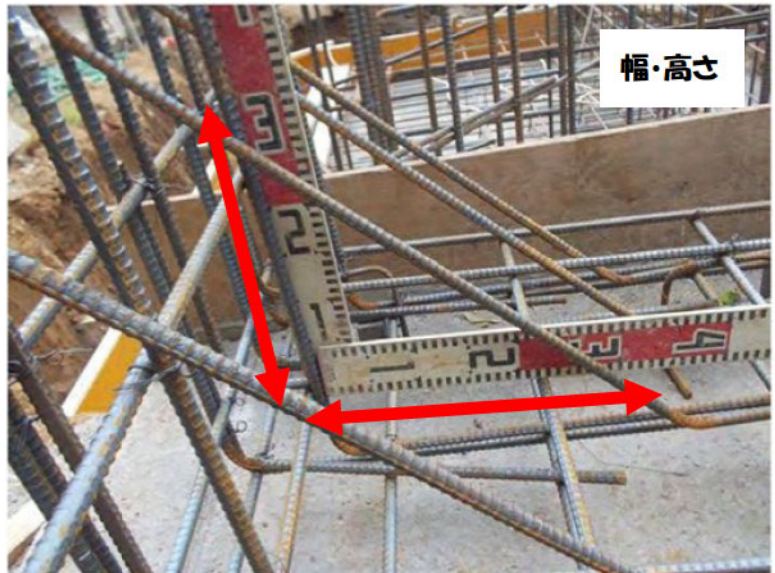
---



---



---



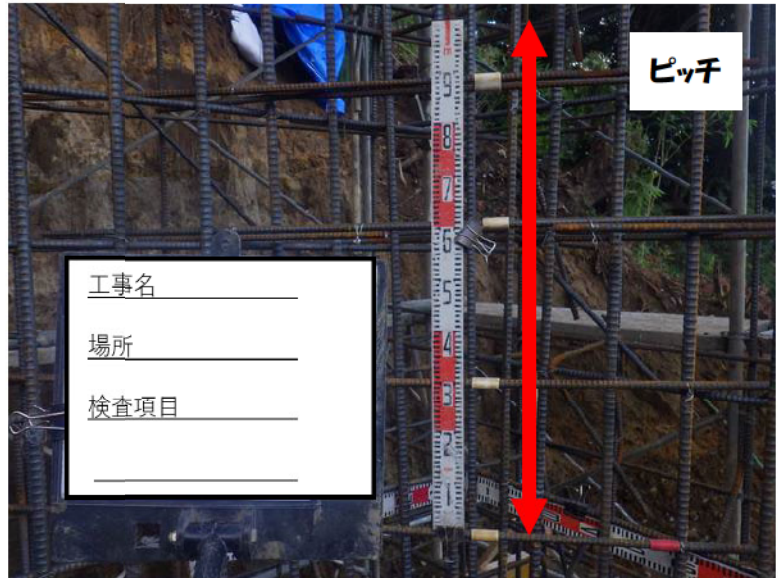
**記載例**

**隅部補強**

○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

隅部補強 D16@300



○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

隅部補強 D16 600×600



記載例

- 宅地
- .○m (構造計算タイプ)
- Exp.j (縦壁・底板)
- 
- 
- 



縦壁だけでなく、底板まで縁を切るようにしてください。

## 記載例

○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

底板厚

かかと

t = 300



遠景

○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

底板厚

かかと

t = 300



近景

○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

底板厚

つま先

t = 300



遠景

## 記載例

○宅地

---

○.○m (構造計算タイプ)

---

底版厚

---

つま先

---

t = 300

---



記載例

○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

底板長

w=2400



○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

底板長

w=2400



○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

底板長

w=2400



記載例

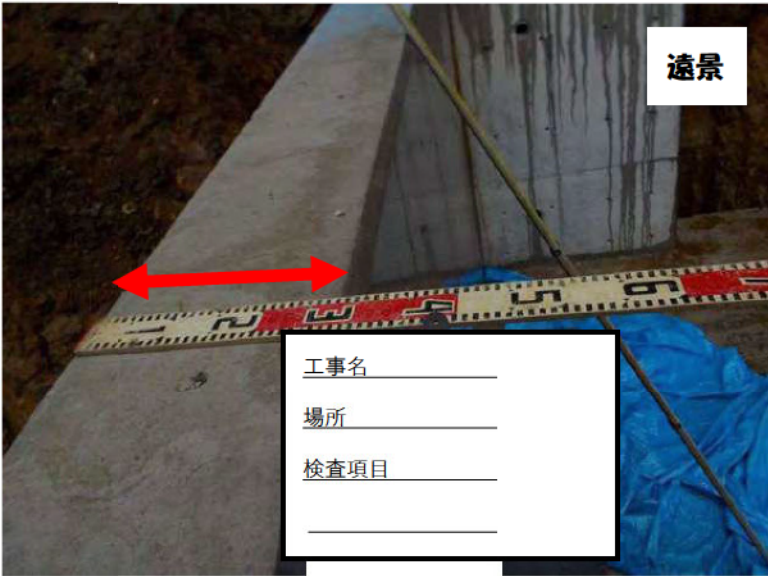
○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

壁厚・壁高

H=2500

w=300



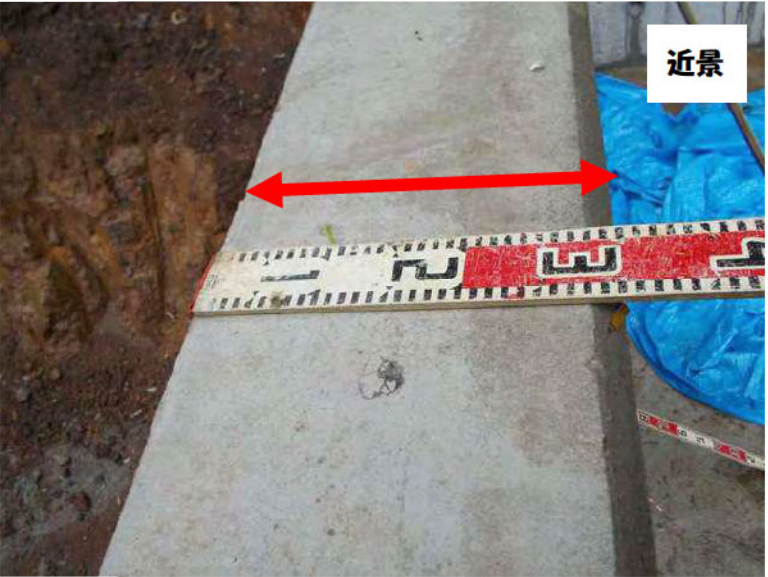
○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

壁厚・壁高

H=2500

w=300



記載例

○宅地

---

○.○m (構造計算タイプ)

---

壁厚・壁高

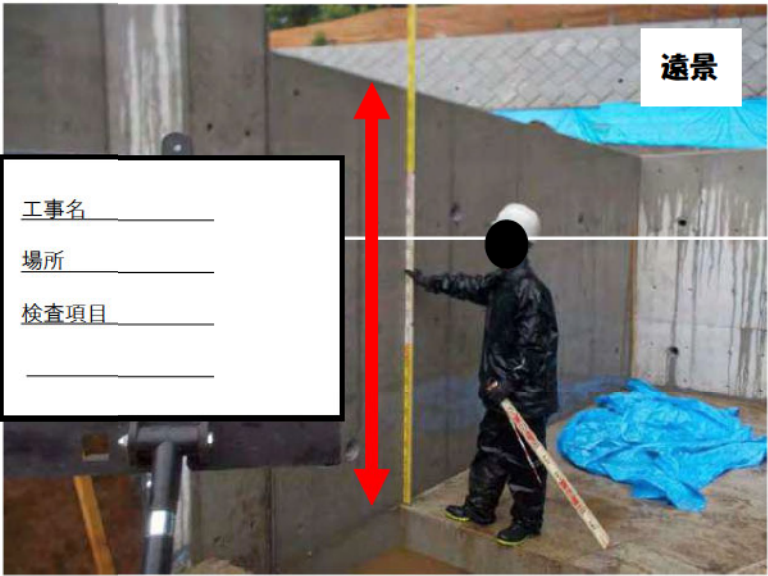
---

H=2500

---

w=300

---



○宅地

---

○.○m (構造計算タイプ)

---

壁厚・壁高

---

H=2500

---

w=300

---



記載例

○宅地

---

○.○m (構造計算タイプ)

---

ハンチ

---

250 × 250

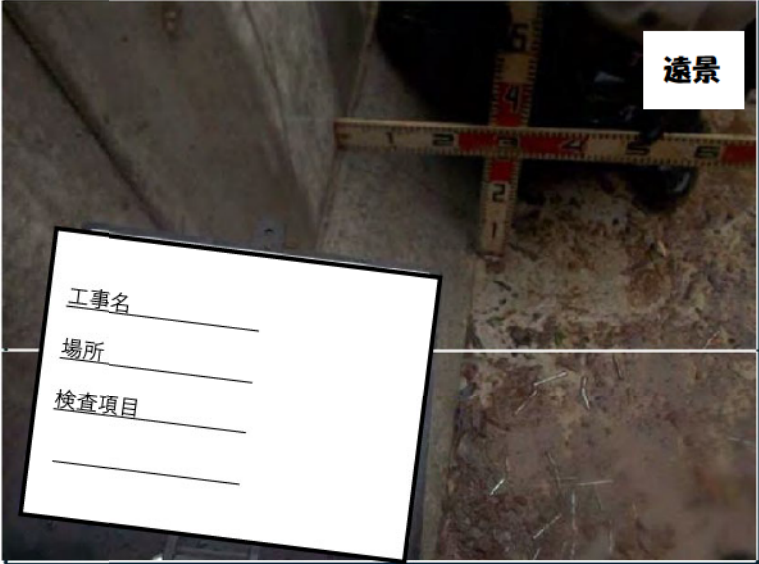
---



---



---



○宅地

---

○.○m (構造計算タイプ)

---

ハンチ

---

250 × 250

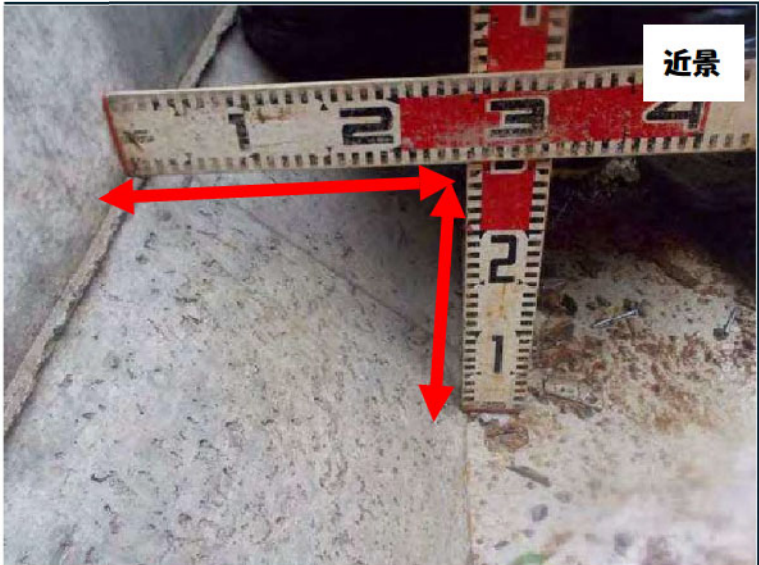
---



---



---



## 記載例

○宅地

---

○.○m (構造計算タイプ)

---

隅部補強

---

500 × 500

---

---

---

## 出来形(隅部補強)



記載例

○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

止水コンクリート

w=300 h=100

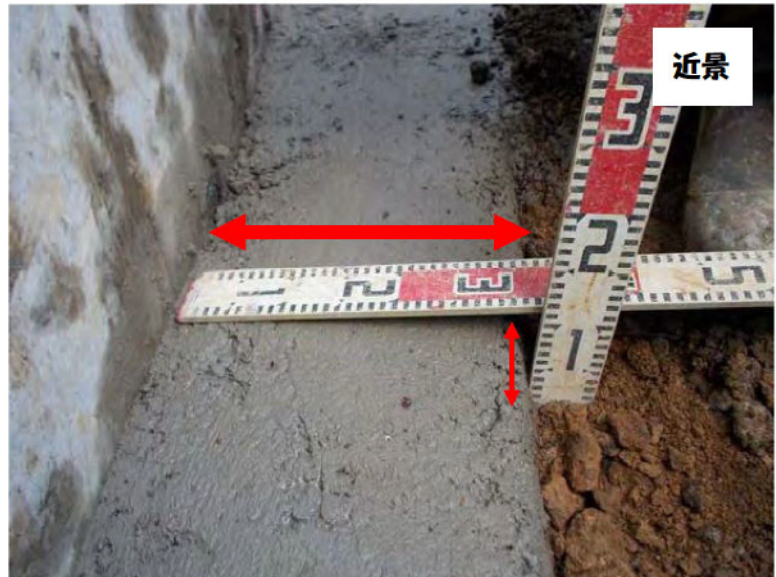


○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

止水コンクリート

w=300 h=100



※空練りのコンクリートは使用しないでください  
※止水コンを施工した後に透水マットを施工してください

記載例

○宅地

---

○.○m (構造計算タイプ)

---

水抜き穴

---



---



---



---



○宅地

---

○.○m (構造計算タイプ)

---

透水層

---



---



---



---



○宅地

---

○.○m (構造計算タイプ)

---

透水層

---



---



---



---



記載例

○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

埋め戻し (30cmごとに転圧)

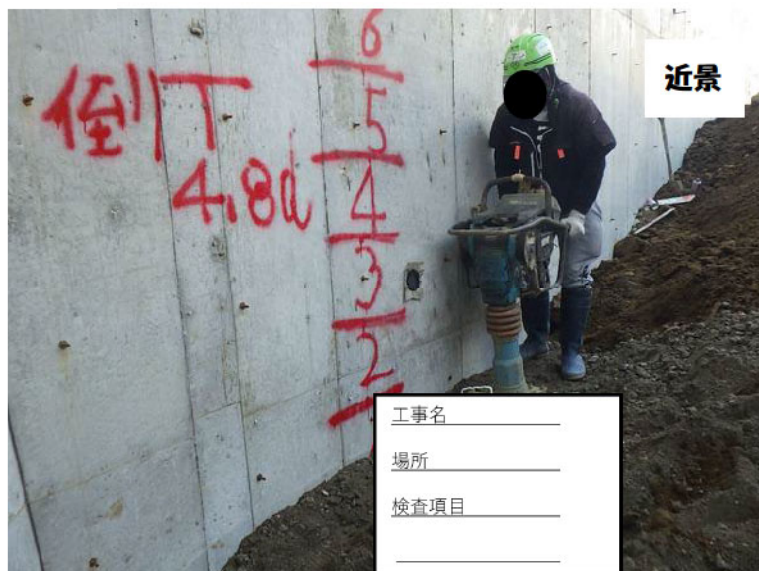


○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

埋め戻し (30cmごとに転圧)

1層目

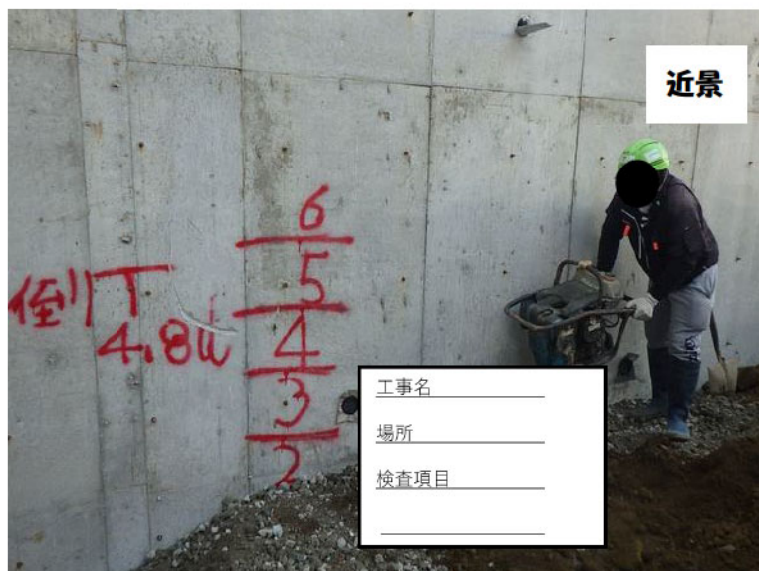


○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

埋め戻し (30cmごとに転圧)

2層目



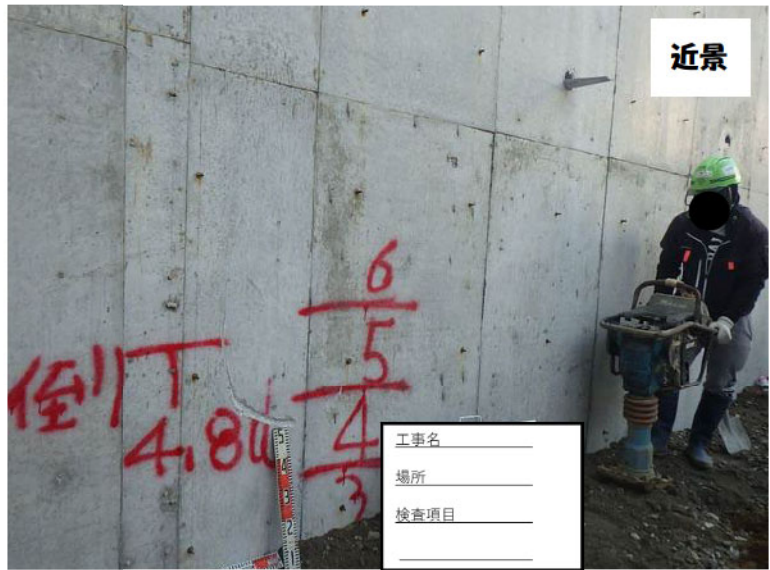
**記載例**

○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

埋め戻し (30cmごとに転圧)

3層目



○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

埋め戻し (30cmごとに転圧)

4層目



○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

埋め戻し (30cmごとに転圧)

5層目



**記載例**

○宅地

○.○m (構造計算タイプ)

埋め戻し (30cmごとに転圧)

6層目



記載例

○宅地

---

○.○m (構造計算タイプ)

---

水平排水層

---



---



---



---



盛土の高さ3mごとに水平排水層を設置し、それらすべての写真を撮影してください。

○宅地

---

○.○m (構造計算タイプ)

---

水平排水層

---



---



---



---



○宅地

---

○.○m (構造計算タイプ)

---

水平排水層

---



---



---



---



シートか30cm以上の砕石のどちらかをを水平排水層の全面に設置してください。